

所属	看護医療学部 臨床検査学科	職位	教授	氏名(学位)	星野真理 (博士(医学))	
所属学会	日本細菌学会、日本免疫学会、日本薬学会、生物試料分析科学会					
専門領域	細菌学、免疫学					
研究テーマ	病原性大腸菌の新規検査法の開発					
I 主な教育活動						
教育実践上の主な実績						
1 教育・内容の工夫 (授業評価等を含む)	担当科目である免疫学、免疫検査学、免疫学実習、薬理学において、教科書内容に沿った講義用資料プリントの作成はもとより、資料内容をさらに抜粋し、まとめた配布資料を作成し、知識の補強のためにまとめた配布資料を用いた補講を行っている。重要な内容については、講義中に示唆、詳細に説明し、確実な知識の定着に努めている。					
2 作成した教科書、教材、参考書	特になし					
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等	特になし					
4 その他教育上特記すべき事項	特になし					
II 主な研究活動						
種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌 (および巻・号数) 等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	頁数
学術論文	DNA シークエンスのためのPCR産物の調製方法の検討	単著	2021年6月	生物試料分析科学会、 生物試料分析(44(3))		77-82
学術論文	Galectin-9 deficiency exacerbates lipopolysaccharide-induced hypothermia and kidney injury.	共著	2022年3月	Clin Exp Nephrol. 26(3):P. 226-P. 233.	Onishi K, Fu H-Y, Sofue T, Atsushi Tobiume, Moritoki M, Saiga H, Ohmura-Hoshino M, Hoshino K, Minamino T	226-233
学術論文	A one-step multiplex PCR-based assay for simultaneous detection and classification of virulence factors to identify five diarrheagenic <i>E. coli</i> pathotypes.	共著	2022年3月	Heliyon 8(8)	Ohmura-Hoshino M, Miyaki Y, Yashima S	e10231

Ⅲ 主な学会活動			
発表(報告)名等	単独 共同	発表年月	学会名等
Multiplex PCR を用いた下痢原性大腸菌の検出	共同	2018年11月	第55回 日本細菌学会中部支部総会
Multiplex-PCR を用いた腸管外大腸菌の同定と解析	共同	2019年10月	第53回 ビブリオシンポジウム・第56回日本細菌学会中部支部総会
Multiplex-PCR を用いた腸管外大腸菌の同定と解析	共同	2020年2月	第93回 日本細菌学会総会
Multiplex-PCR を用いた腸管外大腸菌の同定と臨床検体への適用	共同	2021年3月	第141年会 日本薬学会
Ⅳ 社会における主な活動			
活動期間	活動内容等		
2018年10月～2020年3月	日本細菌学会中部支部評議員		